

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do											Check			Action					
						事業概要		事業の成果・目標							実績額(見込額)							事業達成度	事業効果	理由	
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算		H29予算				H30予算
乳幼児等医療費助成事業	福祉課	福祉係	S48	—	町内に住民票がある15歳までの子どもの医療費を町が助成	保険外診療分以外の医療費自己負担分を助成	助成件数	件数	144	385	354	400	400	400	国庫支出金	1,698	2,304	1,748	2,500	2,600	2,600	目標を概ね達成	効果があった	医療費負担が減ることにより、生活環境にゆとりが生まれるため	事業の発展
ひとり親家庭等医療費助成事業	福祉課	福祉係	S48		ひとり親家庭等の親。子の医療費の一部を天塩町が助成する。	保険外診療分以外が対象。子どもは医療費自己負担分、母親または父親は入院のみ助成	ひとり親	件数	29	36	31	30	30	30	国庫支出金			2,581				目標を概ね達成	効果があった	医療費負担が減ることにより、生活環境にゆとりが生まれるため	事業の継続
紙おむつ等ごみ指定袋支給事業	福祉課	ふれあい係	28		居宅で紙おむつを使用しているもの及び不要義務者の経済的負担の軽減を図る。	天塩町に住民票を有する、3歳未満、障害者、要介護者であり、在宅で生活しているものに対し、紙おむつを使用している場合、指定袋を支給。対象者に対し、年間60枚を限度として、ごみ袋(20L)を支給。	支給	件数	—	—	101	120	150	250	国庫支出金							目標を概ね達成	相当程度効果があった	初年度は周知が十分でなく、要介護認定されている方の申請が少なかつた。出生予定があるため、今後支給件数は増える見込み	事業の継続
放課後児童保育事業	福祉課	福祉係	H3		仕事などで昼間保護者のいない子どもたちを対象に、放課後に健全に充実した生活が送れるよう遊びの指導や生活の指導、安全管理などを行う。	指導員の保育のもと、遊びと生活の場を提供。年に3回、りょうやしている児童の保護者が話し合う保護者会を開催している。	登録児童	人	34	39	35	40	40	40	国庫支出金	1,300	1,306	1,315	1,315	1,315	目標を概ね達成	効果があった	需要は高い	事業の継続	
地域子育て支援センター事業	福祉課	保育所			子育て家庭等に対する育児不安等についての相談指導及び地域の保育需要に即し、町内の関係機関・団体との連携を図り、育児支援を行う。	・育児不安等についての相談指導 ・子育てサークル等の育成・支援 ・子育てに関する情報を収集し、地域住民に対して広報誌等を通じて周知。									国庫支出金	866	898	420	420	420	目標を概ね達成	効果があった	需要は高い	事業の継続	
健やか親子21てしお応援団	福祉課	福祉係	H13		天塩町の全ての子どもが健やかに育まれ、心豊かに成長することを願い、社会環境の整備や各種支援活動を目的とする。	一次預かりやこども園への送迎、公共団体等の子育て活動に対する子育てボランティア、毎月第3金曜日に行う託児を行っている。	一次預かり	時間	-	19.5	3	15	20	20	国庫支出金							目標を概ね達成	相当程度効果があった	28年度から送迎ボランティアが復活、公共団体の利用もあり。今回は需要が高かつた。	事業の継続
認定こども園運営費	福祉課	保育所	H28		保育所と幼稚園機能の機能を併せ持った施設で、保護者や家族の方が就労、病気の理由により日中監視できない就学前のお子様を保護者に代わって保育士・また、3歳以上5歳以下のお子様で保育を必要としない場合は幼稚園機能を選択できる。	保育所と幼稚園機能の機能を併せ持った施設で、保護者や家族の方が就労、病気の理由により日中監視できない就学前のお子様を保護者に代わって保育士・また、3歳以上5歳以下のお子様で保育を必要としない場合は幼稚園機能を選択できる。	利用者数	人	0	96	96	88	90	90	国庫支出金	1,500						目標を概ね達成	効果があった	需要は高い	事業の継続

平成28年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】若者が将来に希望もてる環境への創造									
数値目標	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	見込値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)	
1	合計特殊出生率	—	1.51	1.8	1.14	2.21	1.18	1.50	1.80
2	総人口に占める20～49歳の女性の割合	%	12.9	15	13.06	13.09	13.38	14.00	15.00

重点プロジェクト 4 子どもたちの学力と体力の向上及び道立天塩高等学校の魅力発信								
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	見込値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
① 全国体力テスト	—	—	全道クラス上位	全道平気並	全道平気並	全道平気並	全道平気並	全道クラス上位
② 全国学力テスト	—	—	全道クラス上位	全道平気並	全道平気並	全道平気並	全道平気並	全道クラス上位
③ 天塩高等学校の存続	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口

主要施策	
1) 小中高生のまちづくりの参加奨励	
2) サポート学習の充実	
3) 小中学生に係る支援の充実	
4) 運動能力を高める指導員の育成	
5) 天塩高等学校に係る支援の充実	
6) 下宿等の確保	
7) 天塩高等学校の魅力発信	
8) 天塩高等学校への直営の提供による学生の確保	
9) 電子図書館の開設	
10) 大型ロボット「Pepper」を活用したプログラミング教育の実施	
11) 英語教育の充実	

特記事項
<p>※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など</p> <p>○天塩高等学校振興会補助金 天塩高校を卒業した有望な人材が地元就職先が少ないことから流出することが多い。</p> <p>○天塩高校通学対策事業 町・学校が連携し、近隣町村にある中学校への勧誘を行っている。</p> <p>○教育支援員設置経費 通学路における学級運営上、個々の児童の学力に差があることは当たり前であるが、進級・進学する上で必要な学力を身につけさせ、社会的秩序を学び人間形成を図るために数値には表せない支援を講じていかなければならない。</p> <p>○小学校図書館図書整備経費 児童への教育的配慮を要するとともに情報教育の一端を担うことから、図書選定は学校内で検討・選定を行い、現に必要とされるものを選択してもらっている。</p> <p>○小学校教育支援事業 小中学校から教育支援に対する意見を聴取し、教材支援への効果・有益性を協議するとともに、教育委員会により内容を精査、保護者から意見を聴取し立案した。事業効果の検証を行いつつ、内容を精査していく。</p>

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do											Check			Action															
						事業の概要		事業の成果・目標							実績額(見込額)							評価													
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算		H29予算	H30予算	H31予算	事業達成度	事業効果	理由									
	小学校学習サポート推進委員会補助	教育委員会	学校教育係			長期休暇期間において、補充的な学習サポートの充実を図ることを目的とし、「学習サポート教室」を実施する。	夏休み：天塩小・啓徳小・天塩中 冬休み：天塩小・天塩中 3～5日間開催。 学校サポーター派遣事業を活用し、高校生・大学生の派遣いただいている。	実施回数	回	2	2	2	2	2	2	2	2	国庫支出金											目標を概ね達成	効果があった	学力向上に直接つながっているとは言えないが、参加する児童生徒が多いことから、勉強に対して意欲的になっていると考えられる。	事業の発展			
	小学校英語指導助手配置事業	教育委員会	学校教育係			国際化の発展と諸外国との信頼関係を増進し、外国語教育の充実を図り、地域レベルでの国際交流の発展と国際理解に関する学習の一端として外国語会話を取り入れており、日本語以外の言語を勉強し、身につけていくこと。	ケン・マンゼル氏を英語指導助手として招き、外国語会話の時間において、小学校制では英語に関する基礎・基本を学ぶ際にネイティブな英語を聞く機会を設け、聞く力を養い、学習活動につなげている。	指導者数	人	1	1	1	1	1	1	1	1	国庫支出金													目標を概ね達成	相当程度効果があった	小学校の早い段階よりネイティブな英語に接触できる機会を作り、慣れ親しむことができる。	事業の継続	
	中学校英語指導助手手配事業	教育委員会	学校教育係			国際化の発展と諸外国との信頼関係を増進し、外国語教育の充実を図り、地域レベルでの国際交流の発展と国際理解に関する学習の一端として外国語会話を取り入れており、日本語以外の言語を勉強し、身につけていくこと。	ケン・マンゼル氏を英語指導助手として招き、外国語会話の時間において、ネイティブな英語を聞く機会を設け、聞く力を養い、学習活動につなげている。	指導者数	人	1	1	1	1	1	1	1	1	国庫支出金														目標を概ね達成	相当程度効果があった	教員と指導助手とのチーム・ティーチングにより、英語が堪能である外部人材を活用し、英語の指導を行う際には専門性の高い指導を施すことが可能となっている。	事業の継続

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do															Check			Action									
						事業概要		事業の成果・目標						実績額(見込額)									事業達成度		事業効果	理由							
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29予算	H30予算	H31予算											
地域おこし協力隊活動経費	総務課	企画広報係	24	—	人口減少や高齢化が進む本町において、地域の活力を維持するために人材の確保が重要であり、地域外の人材を積極的に誘致、定住、定着を図り、地域おこし協力隊を設置する。	・農林水産業への従事等 ・水源地保全・監視活動 ・環境保全活動 ・住民の生活支援 ・地域おこしの支援	協力隊数	人	5	4	3	4	5	5	国庫支出金													目標を達成	効果があった	食事業、教育にかかわる事業等推進することができている。	事業の発展		
小学校児童通距離通学対策事業	教育委員会	学校教育係			小学校4km、中学校6kmを上限とし、路線バスで通学する児童生徒に対して、定期券補助を行っている。	路線バス定期券の交付	対象者数	人			4	5	5	5	国庫支出金													目標を達成	効果があった	通距離通学を行う児童に対しては、町として対策を練らないといけないことから、実施は妥当である。	事業の継続		
中学校生徒通距離通学対策事業	教育委員会	学校教育係			小学校4km、中学校6kmを上限とし、路線バスで通学する児童生徒に対して、定期券補助を行っている。	路線バス定期券の交付	対象者数	人			3	2	3	3	国庫支出金													目標を達成	効果があった	通距離通学を行う生徒に対しては、町として対策を練らないといけないことから、実施は妥当である。	事業の継続		
小学校スクールバス運行経費	教育委員会	学校教育係			小学校4km、中学校6kmを上限とし、スクールバスを運行し、児童生徒の通学手段として運行させている。	1～5号車のバスで、路線バスが運行していない地域のパス通学生生に対し運行している。	利用台数	台	5	5	5	5	5	5	国庫支出金													目標を達成	効果があった	通距離通学を行う児童に対しては、町として対策を練らないといけないことから、実施は妥当である。	事業の継続		
中学校スクールバス運行経費	教育委員会	学校教育係			小学校4km、中学校6kmを上限とし、スクールバスを運行し、児童生徒の通学手段として運行させている。	1～5号車のバスで、路線バスが運行していない地域のパス通学生生に対し運行している。	利用台数	台	5	5	5	5	5	5	国庫支出金													目標を達成	効果があった	通距離通学を行う生徒に対しては、町として対策を練らないといけないことから、実施は妥当である。	事業の継続		
小学校義務教育扶助費	教育委員会	学校教育係			市町村が経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒、就学予定者の保護者に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。	支給区分 学用品、通学用品費、校外活動費、体育実技用具費、新入学児童生徒学用品費等、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費、通学費、修学旅行費、医療費、学校給食費	特別支援 要準	人	0 20	0 21	2 21	2 18	2 18	2 18	国庫支出金 道支出金	要保護児童生徒援助費補助金	11	10	43	20	20	20							目標を達成	効果があった	適切な働きを行ない、支援していくことが重要である。	事業の継続	
中学校義務教育扶助費	教育委員会	学校教育係			市町村が経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒、就学予定者の保護者に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。	支給区分 学用品、通学用品費、校外活動費、体育実技用具費、新入学児童生徒学用品費等、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費、通学費、修学旅行費、医療費、学校給食費	特別支援 要準	人	1 15	0 16	0 14	1 13	1 13	1 13	1 13	国庫支出金 道支出金	要保護児童生徒援助費補助金	57	49	34	20	20	20							目標を達成	効果があった	適切な働きを行ない、支援していくことが重要である。	事業の継続

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do													Check			Action							
						事業概要		事業の成果・目標						実績額(見込額)							評価								
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29予算	H30予算		H31予算	事業達成度	事業効果	理由	今後の事業の方向性		
	シェアリングエコノミー天塩モデル構築プロジェクト(オーバードライブ)	総務課	地方創生係	28	—	他の電子図書館に比べ、洋書が豊富である。OverDrive電子図書館を導入し、リーダーシップ機能(朗読機能)を活かした、幼少期からの英語教育、またICTを活用してどこからでもアクセスすることができるため、住民サービスの拡充に繋げる。	電子図書館の導入をし、英語図書を読み聞かせ会等を実施することにより、幼少期から英語に触れ合うことができる機会を作る。	登録者数	人	—	—	0	100	150	200	国庫支出金	地方創生推進交付金					750	750	目標を未達成	実施なし	28年度の取組としては、導入のみ行ったため、事業評価なし	事業の継続		
	天塩圏眠れる食資源活用プロジェクト(セカクル)	総務課	地方創生係	28	30	天塩町食グローバル人材の育成を目的として、ワークショップを開催。	早稲田大学国際教養学部の学生で結成された団体「セカクル」協力によるグローバルな視点から見た食開発についてのワークショップを開催。	参加者数	人	—	—	73	50	50	50	国庫支出金	地方創生推進交付金					250	175	目標を概ね達成	効果があった	英語に対してのモチベーション向上、国際的な視野を知ることができた	事業の発展		
	情報通信技術広域連携推進事業(Pepper導入)	総務課	総務係	28		小中学生を対象にICTを活用したプログラミング教育を実施、将来に向けた人材育成を行う。過疎地こそICTを活用し、情報格差を生じさせないよう、最先端技術を用いる。	論理的思考が身につく、人型ロボットPepperを活用し、しゃべる、手を動かす、音声を認識するなど、想像力や協調性、問題解決に向かう粘り強さを身につけることができる。Pepperと親しみを持って事業に取り組むことができるため、飽きることなく授業を行える。	導入校数	校	—	—	0	3	3	3	国庫支出金	地域づくり総合交付金				1,300	600	600	目標未達成	実施なし	28年度の取組としては、導入のみ行ったため、事業評価なし	事業の継続		
	天塩高校通学費助成事業	住民課	住民振興係			天塩高校にバスで通学する生徒に対する定期運賃及び下宿等をする場合の補助	対象者 天塩高校にバス・JRで通学する初山別、遠別、豊富、幌延などの生徒及び同様に町外から天塩高校に通学する生徒で町長が認めた下宿等をするもの。 町の区域内に住所を有し、沿岸バス、JRを利用するもの 定期券を購入して通学する高校生・もしくは下宿等をするもの	実績数	人	76	91	81	85	85	85	国庫支出金	道支支出金									目標を達成	効果があった	管内の各自治体において同様の補助制度が開始されており、通学生の減少が見込まれる。	事業の発展
	天塩高校通学対策事業	教育委員会	学校教育係			天塩町が展開する施策の一つとして、高校の各学年二階口の維持と高校存続のため	中川町から天塩高校への通学用車両の運行委託により、通学する生徒の移動手段である生活交通機関の安定的な供給をし、町外への生徒流出に歯止めをかけ、各家庭に対する金銭的負担の軽減によって高校の存続維持を目指す。									国庫支出金	道支支出金								目標を概ね達成	相当程度効果があった	中川からの通学生徒が10名以上いることから、二階口維持に向けて大きく割合を占めている。	事業の改善	
	天塩高等学校校振興会補助金	総務課	総務係			学力向上対策・環境整備事業、体育文化等活動に対し補助金を交付することによって、地域教育の充実発展を図ること	学力向上対策・環境整備事業に対する補助。体育文化活動に対する補助									国庫支出金	道支支出金								目標を概ね達成	相当程度効果があった	学力向上対策や部活動の充実により魅力のある学校づくりが行われ、生徒の習気に役立った。	事業の改善	
	天塩高等学校部活動選征費補助金	総務課	総務係			部活動選征に係る経費に対し、補助金を交付することによって、保護者負担の軽減を図るとともに生徒の人間形成の機会として意義のある部活動の円滑な運営と振興を図る。	部活動選征に係る経費の補助									国庫支出金	道支支出金								目標を概ね達成	相当程度効果があった	この事業によって部活動が活発に行われ、生徒の人間形成や交流体験に役立った。	事業の改善	

平成28年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】誰もが楽しめるまちへの創生								
数値目標	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	見込値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
1 住みやすさ満足度	%	—	80	—	—	69.1	70	80

重点プロジェクト 5 高校生の地域に貢献できる場の創設									
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	見込値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)	
① 共同イベント開催数	回	1	2	1	1	1	2	2	

主要施策	
1)	高校生と町民が協力するイベントの開催
2)	天塩町PRビデオの製作

特記事項

※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do											Check			Action							
						事業の概要		事業の成果・目標						実績額（見込額）							評価						
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29予算	H30予算	H31予算	事業達成度	事業効果	理由	今後の事業の方向性	
																国庫支出金											
																道支出金											
																地方債											
																その他											
																一般財源											
																合計	0	0	0	0	0	0	0				
																国庫支出金											
																道支出金											
																地方債											
																その他											
																一般財源											
																合計	0	0	0	0	0	0	0				

平成28年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】情報と観光の創起									
数値目標		単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	見込値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
1	道の駅来場者数	人	158,000	170,000	129,879	132,756	125,341	150,000	170,000
2	てしお温泉夕映利用者数	人	70,000	75,000	61,314	56,626	39,695	70,000	75,000

重点プロジェクト 1 「道の駅てしお」を再編し特産品や観光の発信場所を整備									
項目		単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	見込値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
①	道の駅来場者数	人	158,000	170,000	129,879	132,756	125,341	150,000	170,000

主要施策	
1) 地元特産品の販売体系構築のため「道の駅てしお」内部施設の整備	
2) モニターやインフォメーションによる観光PRで街中への誘導	
3) 繁忙期の飲食スペースの仮設場所増設の検討	
4) 異業種間交流及び情報交換の場の拡充	
5) コンシェルジュの常駐	
6) ホームページのリニューアル	

特記事項
※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	事業概要		Plan・Do							実績額(見込額)							Check 評価			Action 今後の事業の方向性							
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	事業の成果・目標			実績額(見込額)							事業達成度	事業効果	理由										
										H26実績	H27実績	H28実績	H29目標	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算				H29予算	H30予算		H31予算						
	総合案内業務委託事業	商工課	施設管理係	15		道の駅など来場者に対する観光情報を提供することを目的とする	町内の観光、宿泊情報等のほか、開発局の情報端末を設置するだけではなく、総合案内スタッフを配置して来場者の問い合わせ等に対応する	来場者数	万人	16	13	13	15	15	15	国庫支出金												目標を達成	効果がある	観光や宿泊状況などの問い合わせがあり、スタッフによる対応を行っている。	事業の継続	
	観光コンシェルジュ、観光人材育成事業	商工課	観光係	28	28	道の駅など来訪者に対しニーズに応じた町の観光情報を提供することに加え、近隣地域の観光情報を認識し、伝えられるスキルを習得する	講師を招いて、講座・実地研修を実施し、観光コンシェルジュの育成を図る。	研修回数	回	-	-					国庫支出金												目標を未達成	未達成	コンシェルジュの育成まで行うことができていない。	事業の改善	
																国庫支出金																
																道支出金																
																地方債																
																その他																
																一般財源																
																合計	1,708	1,711	1,702	1,752	1,813	1,800										
																国庫支出金																
																道支出金																
																地方債																
																その他																
																一般財源																
																合計	0	0	0	0	0	0										

平成28年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】情報と観光の創起									
数値目標		単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	見込値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
1	道の駅来場者数	人	158,000	170,000	129,879	132,756	125,341	150,000	170,000
2	てしお温泉夕映利用者数	人	70,000	75,000	61,314	56,626	39,695	70,000	75,000

重点プロジェクト 1 情報提供の強化										
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	見込値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)		
① Wi-Fi設置数	箇所	2	7	2	3	3	4	7		

- 主要施策
- 1) 町内看板のリニューアル
 - 2) ハンフレットのリニューアル
 - 3) ハンフレットの教材としての活用
 - 4) ホームページのリニューアル
 - 5) SNSの活用
 - 6) 看板やハンフレット等の外国語表示
 - 7) 商店街の環境整備

特記事項

※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など

○インターネット情報化推進経費
課題：ホームページの閲覧数や流入ルート等のアクセス解析不能のため、改善点が見えない状況。また、各担当課でページ管理をしていないため、むやみに削除ができないことから、ページが乱立し、見づらくなる構成になっている。
担当者が一人であったことから、更新作業を外部へ委託、各課から作業依頼することで効率的に更新が図れた。

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do											Check			Action																						
						事業概要						事業の成果・目標						実績額(見込額)						評価																		
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算		H29予算	H30予算	H31予算	事業達成度	事業効果	理由																
	マンガ版観光ハンフレットの策定	商工観光課	観光係		27	まちなかの魅力ある資源が、より魅力的に「伝わる」ような新たな手法によるハンフレットを作成し、情報発信を行う	「てしお仮面PRESENTS天塩ツアー」(日本語・英語版)の発行(本町のマスコットキャラクター「てしお仮面」が町内の観光資源、食などを漫画でストーリー化して紹介)	発行部数	冊	-	6000	5000	3500	8000	8000	国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源										0	422	389	367	519	500	目標を概ね達成	効果があった	マンガによる紹介で子どもから大人まで楽しんで読むことができる	事業の継続							
	インターネット情報化推進経費(再掲)	総務課	企画広報係			町の施策展開にあたり、住民への理解支持を得るため、情報発信ツールとして広報てしお等を作成する。また4年ごとに町の概要を取りまとめた町勢要覧を作成。	広報てしお作成に関する経費及び町勢要覧作成経費									国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源										514	1,425	1,418	1,417	1,417	1,417	目標を概ね達成	効果があった	町の事業・イベントへの住民参加状況を踏まえ、情報発信ツールとして役割を果たしていると考ええる。	事業の継続							
	天塩市街フラッグ設置事業補助金	商工観光課	商工岩間		28	28	商店街をはじめとする町内に賑わいと活気を呼び戻すことを目的とするほか、町内への新たな誘客につなげることを目的とする	街路灯にてしお仮面をデザインした歓迎フラッグを設置。補助金は、フラッグ製作およびフラッグ用金具、取り付け費用を助成。 28年度からは商工会単独事業として実施	設置箇所数	箇所	-	-	60	-	-	-	国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源												1,000					0	0	0	0	0	目標を概ね達成	概ね効果がある	換算としたまちなかの賑わい創出や観光や観光向上に役立っている。	事業の継続

平成28年度 天塩町総合戦略事業評価シート

情報と観光の創起									
数値目標	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	見込値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)	
1 道の駅来場者数	人	158,000	170,000	129,879	132,756	125,341	150,000	170,000	
2 てしお温泉夕映利用者数	人	70,000	75,000	61,314	56,626	39,695	70,000	75,000	

特記事項									
※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など									

重点プロジェクト 1 「歴史」「自然」「天塩川」に関する観光コンテンツの開発と整備									
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	見込値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)	
① 天塩川歴史資料館来場者数	人	1,154	1,270	1,603	1,025	1,044	1,200	1,270	
② 川口遺跡風景林来場者数	人	317	350	289	244	310	320	350	

主要施策									
1) 天塩川歴史資料館の整備と利活用の検討									
2) 長門船模型の製作と観光利用									
3) てしお観察、体験ツアーの実施									
4) 町内ウッドハスの整備									
5) てしお温泉再発見交流事業の実施									
6) 天塩町民保養センター利用者の拡大									
7) 縄文体験プロジェクトの検討									
8) 新たな観光資源の開発と観光モデルのルート整備									
9) 広域連携によるインバウンドツアーの計画									
10) 大学及び広域連携による教育旅行誘致のためのスキーム構築と整備									
11) てしお温泉に併設する宿泊施設及びコミュニティ施設の整備									

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do										Check			Action													
						事業の概要		事業の成果・目標							実績額(見込額)						評価			今後の事業の方向性								
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算	H29予算	H30予算	H31予算	事業達成度	事業効果	理由							
	天塩川歴史資料館管理経費	教育委員会	生涯学習係	H元年		天塩川とともに歩んだ町の歴史を想起し、先人が築いた遺産、伝統、文化を継承する場とするため。	町民から提供頂いた数々の品々を展示し、町民と共に楽しみあけ親しみのある資料館を運営管理する。	児童生徒の利用者数	人	151	68	134	148	150	150	国庫支出金											おおむね達成	児童が町の歴史を学ぶ環境として当資料館があるということはある程度認知されてきた。	小学校授業の調べ学習の中に歴史資料館見学が取り入れられるなど、ふれあう機会が増えたため。	実際の入館者数についてはその年々の観光客によりに増減があるが今後入館料の無料化に伴って町内外に依らず天塩町の歴史をもっと発信していく他に、わかりやすい親しみのある資料館に更新発展させていく。		
	シェアリングエコノミー拠点等整備事業	商工観光課	施設管理係	28	29	クラウドワークセミナーや遠隔講演等の事業を実施し、町内フリーランサーの裾野を拡大し、所得向上、移住促進を図る。	クラウドワークセミナーや遠隔講演等の事業を実施し、町内フリーランサーの裾野を拡大し、所得向上、移住促進を図る。また、電子図書館や、Pepperによるプログラミング教育の拠点施設とする。	在宅フリーランサー	人			11	15	15	15	国庫支出金	地方創生拠点等交付金					179,440						目標を未達成	実施中	29年度事業完了のため	事業の継続	
																地方債	過疎債				179,000											
																その他																
																一般財源						20,440										
																合計	2,117	2,504	2,578	3,267	2,680	2,680	0	0	0	0	0	0				
																国庫支出金																
																道支支出金																
																地方債																
																その他																
																一般財源																
																合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					